

Generation 2 Prime インフラストラクチャ アプリケーションの FlexFlash 障害のトラブルシューティング

目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

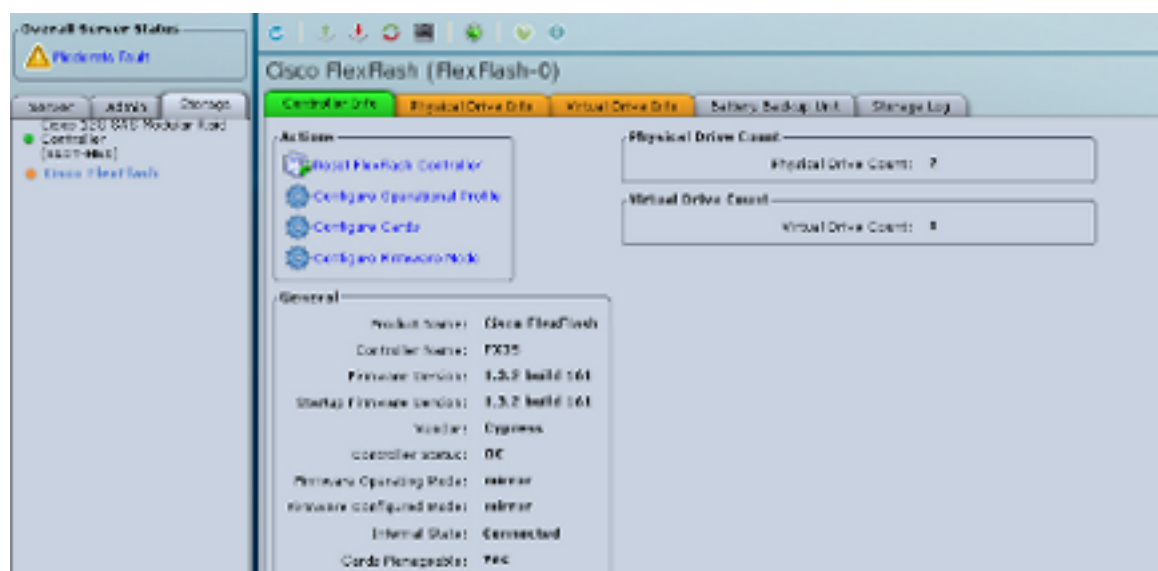
概要

この資料はいくつかの新しい Cisco 世代別 2 Prime Infrastructure アプリケーション ユニットと直面する記述し、問題に帰り商品許可 (RMA) のための必要を避けるために回避策を提供したものです問題を。

問題

はじめての上で動力を与えられたときいくつかの新世代 2 Prime Infrastructure アプリケーション ユニット (Cisco 部品番号 PI-UCS-APL-K9 か PI-UCS-APL-K9=) は適度なエラーを表示するおよび/または点滅させたオレンジ LED を表示するかもしれません。

この問題は *Cisco FlexFlash* と呼ばれる 2 オンボード フラッシュ カードを含みますある特定のコンフィギュレーションのブートアップのための小さいイメージ (32 GB 以下) を保持するために使用する。 FlexFlash は互いに映る 2 つの 32-GB フラッシュカードで一般的に構成されます。 2 つが非映られるようになる場合、適度なエラーはユニットで生成されます:

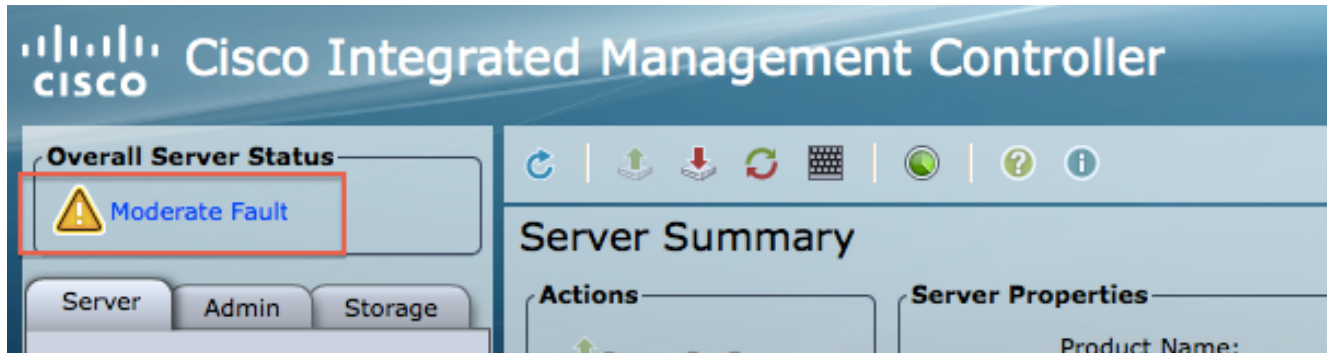


注: この問題は Cisco バグ ID [CSCuv50800](#) と現在トラッキングされます。

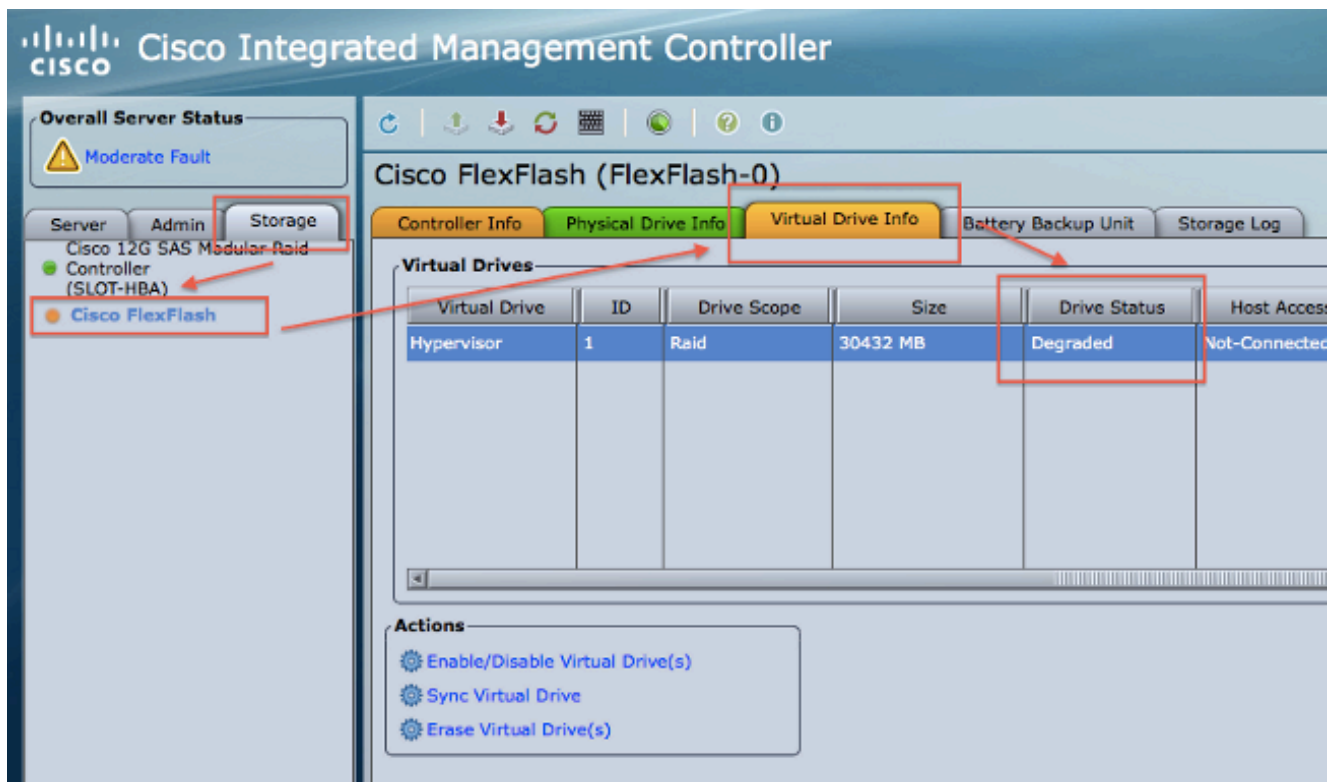
解決策

この状況の確認および改正のために Cisco Integrated Management Controller を (CIMC) 使用するためにこれらのステップを完了して下さい:

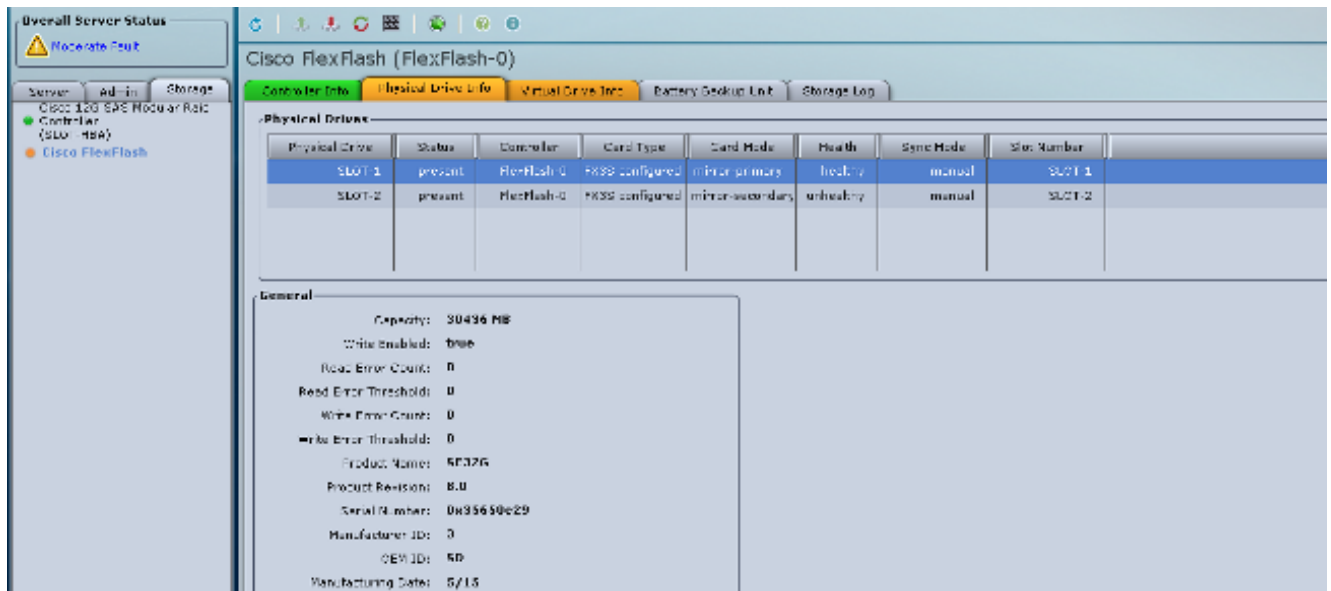
1. CIMC にアクセスし、CIMC の全面的なサーバステータスをチェックして下さい:



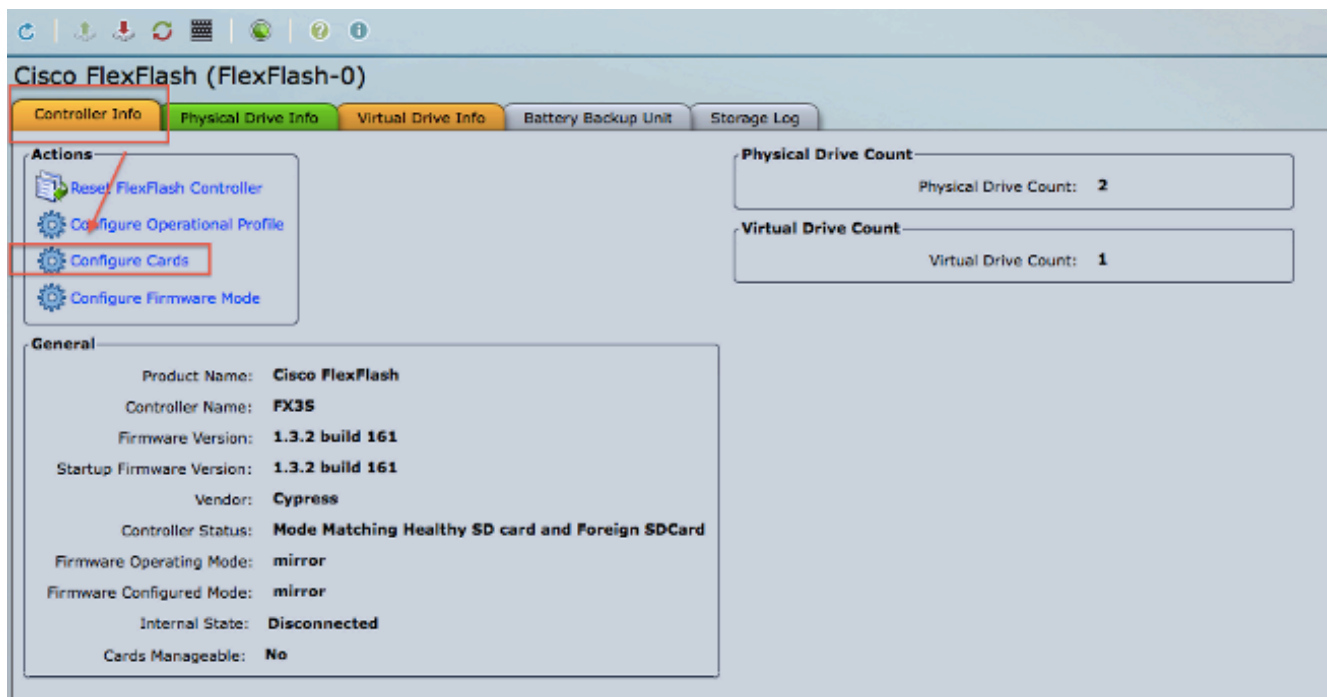
2. ストレージ > Cisco FlexFlash > 仮想ドライブ 情報にナビゲートし、仮想ドライブ ステータスを確認して下さい:



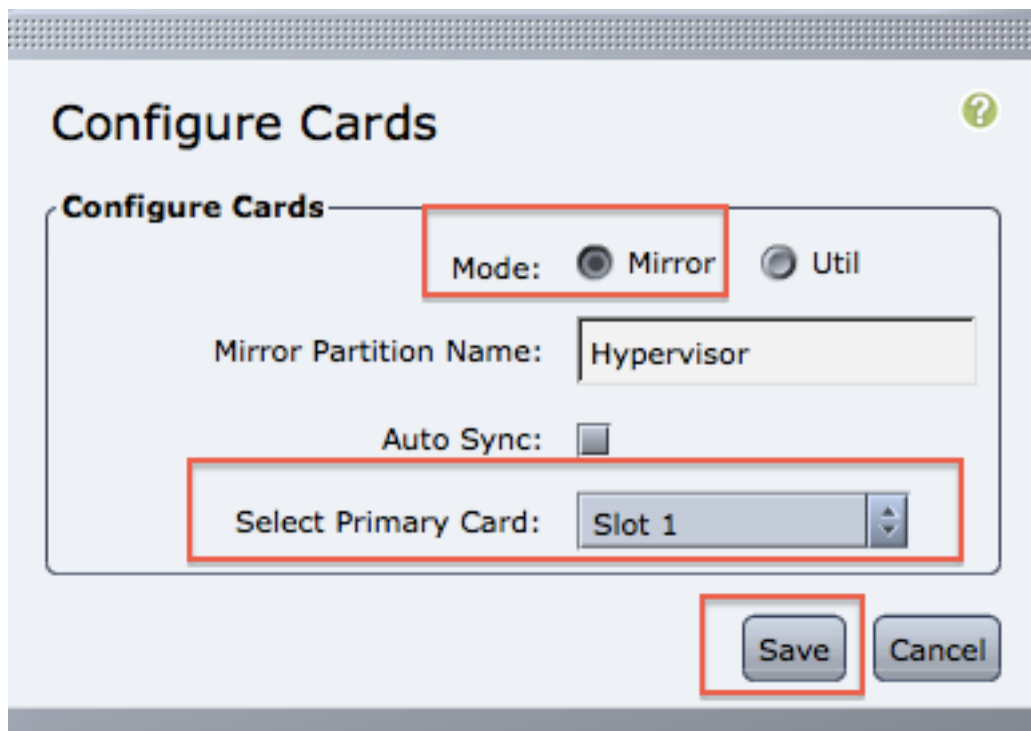
この場合、ステータスは低下させて示します。物理ドライブはまた不健康示すかもしれません:



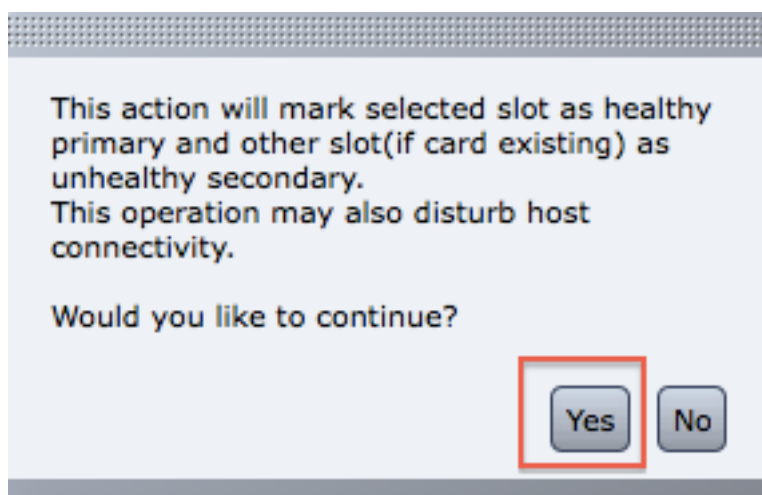
3. コントローラ 情報 > 設定 カードへのナビゲート Redundant Array of Independent Disk (RAID) ミラーを設定するため:



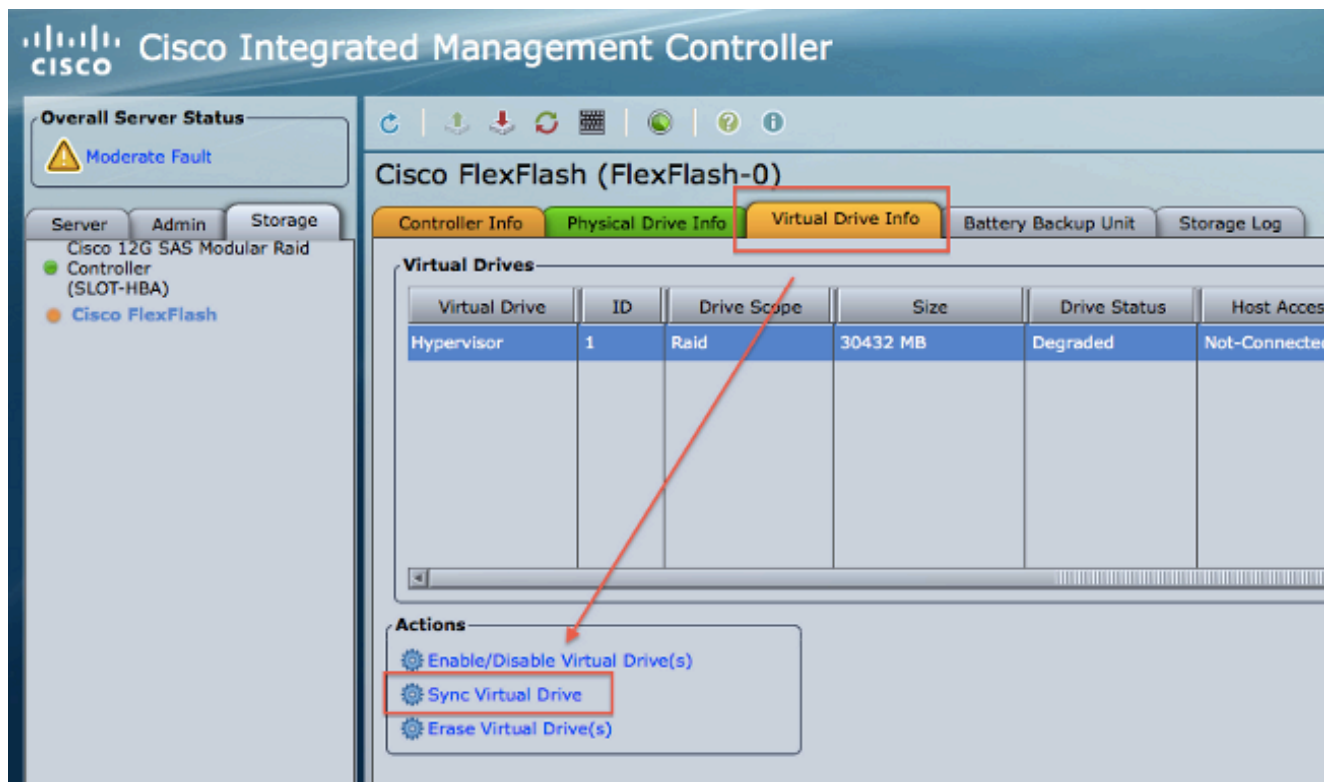
4. Mode フィールドで、ミラー オプション ボタンをクリックして下さい。 選定されたプライマリ カードフィールドで、ドロップダウン リストから 1 つを『Slot』を選択して下さい。一度完全『SAVE』 をクリックして下さい:



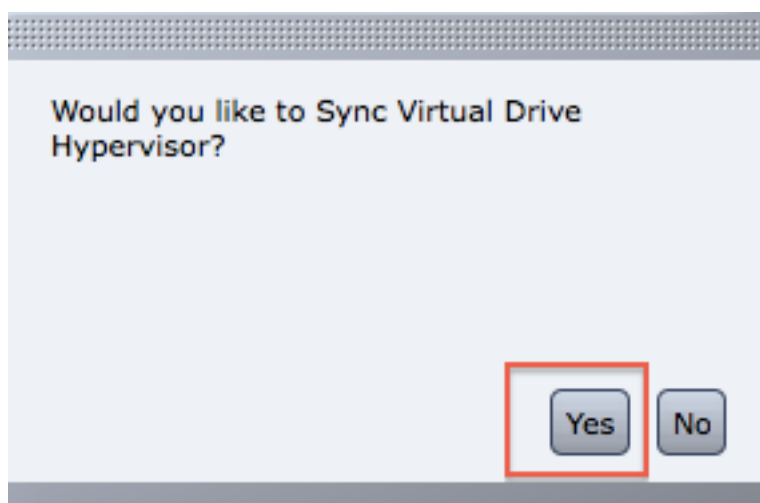
5. 続けるために『Yes』をクリックして下さい:



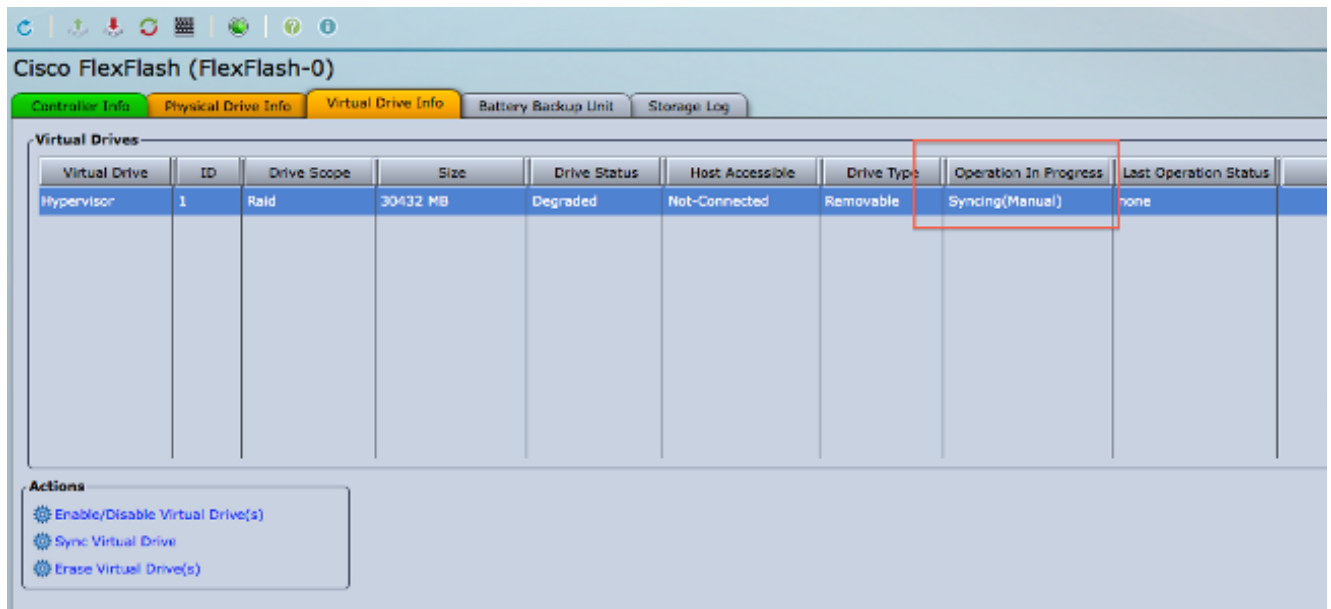
6. 仮想デバイス 情報 > 同期化仮想ドライブに手動で RAID ミラーを同期するためにナビゲートして下さい:



7. このプロンプトが現われると『Yes』をクリックして下さい:



8. 進行中のオペレーションのステータスをチェックして下さい:



この場合、進行状況は **Syncing (Manual)** を示します。時間 (2 時間まで) 以降に、同期化オペレーションは完了し、状態インジケータすべてはグリーンになります:

